

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	太田市役所		代表者名	市長 清水 聖義
担当者部署	情報管理課		連絡先電話番号	0276-47-1813
担当者役職	主任	担当者氏名	小林 誠司	連絡先E-mail
住所	373-8718 群馬県太田市浜町2番35号			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	大高 利夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったです等詳細に）	・昨年も太田市で講師をしていただき、太田市を含む群馬県の情報関連の実情についてご理解をしていただいている。 ・安全管理措置以外にもマイナンバー制度の導入背景や今後の展開等を熟知されている点。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2020年11月2日	10時00分	16時00分		360
3-2. 派遣場所	会場名	太田市役所		最寄駅	東武鉄道 太田駅
	所在地	群馬県太田市浜町2番35号		最寄駅からの交通手段	徒歩（10分程度）
	派遣形態	講演（実地）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	117人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	マイナンバー制度の運用にあたり、市役所職員等が保護責任者・事務取扱担当者として適正な取り扱いについての理解度不足や情報漏えい等に関して、危機意識が欠如している懸念があります。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	マイナンバーを取り扱う保護責任者・事務取扱担当者が制度の仕組みや役割について理解とともに、特定個人情報等について情報漏えい等のリスクを認識し、適正に管理することを目指しています。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「マイナンバーカードの普及とマイナンバー利活用の推進について」というテーマで、 1.マイナンバー制度を理解する 2.安全管理措置 3.マイナンバー制度の活用 について講義いただきました（午前10：00～12：00、午後1：30～3：30）。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修を受講した保護責任者や事務取扱担当者がマイナンバー制度における自身の責任や役割、サイバーセキュリティを含む情報セキュリティを学び運用上のリスクについて再認識することができました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑦その他 人的安全管理措置として職員への意識の高揚を図るための教育研修を行うとともに、マイナンバー制度の活用について職員周知ができました。	

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	研修日が休館日で参加できなかった職員や、会場の都合で参加できない職員がいたため、職場研修を通して水平展開を図していく予定です。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	マイナンバーを取り扱う保護責任者・事務取扱担当者が制度、役割、リスクを理解・認識するために、安全管理措置の一環として定期的・効果的な研修を実施していきたいと考えます。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

